

AI 電子黒板 AliBoard

取扱説明書

(型番: AliBoard-A65-JP)



iFLYソリューションズジャパン株式会社
2022年9月9日

目次

1. 内容物一覧.....	5
2. 製品説明.....	7
2.1 製品外観及び各部の名称.....	7
2.2 製品寸法.....	9
3. 初期設定.....	12
4. 画面及び操作メニュー.....	15
4.1 ホーム画面.....	15
4.2 ドックメニュー.....	16
4.3 ナビゲーションメニュー.....	17
4.3.1 ナビゲーションメニュー.....	17
4.3.2 クイックスタートメニュー.....	19
4.4 クイックメニュー.....	23
5. 機能説明.....	24
5.1 Web 会議.....	24
5.2 ホワイトボード.....	25
5.3 ワイヤレス投影.....	34
5.4 アプリのインストール.....	39
6.システム更新.....	41
7. Windows の設定（オプション）.....	42
8. 入出力端子.....	45
9. 製品仕様.....	48

1. 内容物一覧

項番	名称	数量
1	電子黒板本体	1
2	タッチペン	2
3	電源コード	1
4	リモートコントローラー	1
5	壁掛け金具	1



電子黒板本体



タッチペン



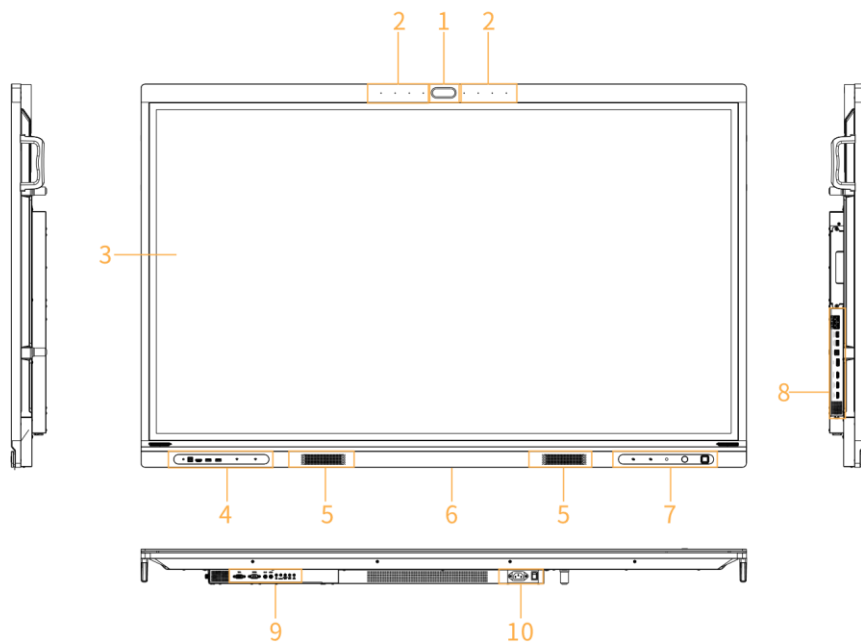
電源コード



リモートコントローラー

製品説明

2.1 製品外観及び各部の名称



製品外観

項番	名称	説明
1	4 K内蔵カメラ	1) 解像度：3840x2160
2	内蔵マイクアレイ	1) 8つのマイクアレイ 2) 集音距離：6m～8m

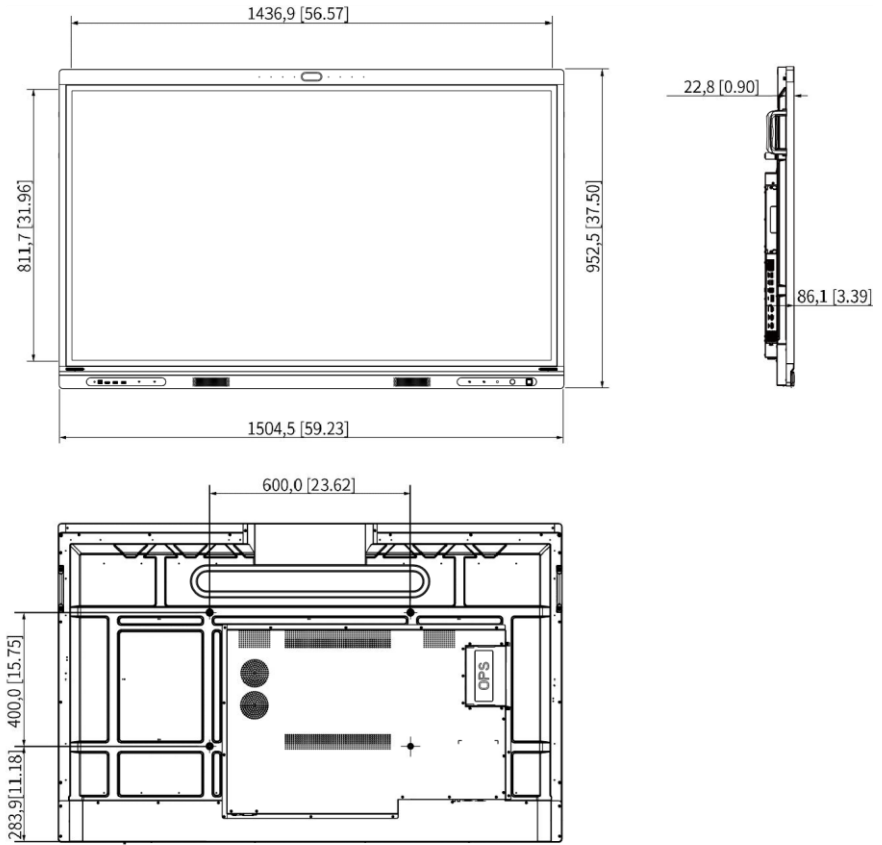
2

3	4K Ultra HD LED	1) 解像度：3840x2160
項番	名 称	説 明
	液晶ディスプレイ	2) 厚み3mm強化保護ガラス
4	前面入出力端子	1) 詳細は「3.4入出力端子の説明」をご参照ください。
5	内蔵スピーカー	1) 広音域：15W×2 2) 低音域：15W×1
6	製品ロゴ	
7	前面操作キー	1) 詳細は「3.4入出力端子の説明」をご参照ください。
8	左側面入出力端子	1) 詳細は「3.4入出力端子の説明」をご参照ください。
9	底背面入出力端子	1) 詳細は「3.4入出力端子の説明」をご参照ください。
10		

各部の名称

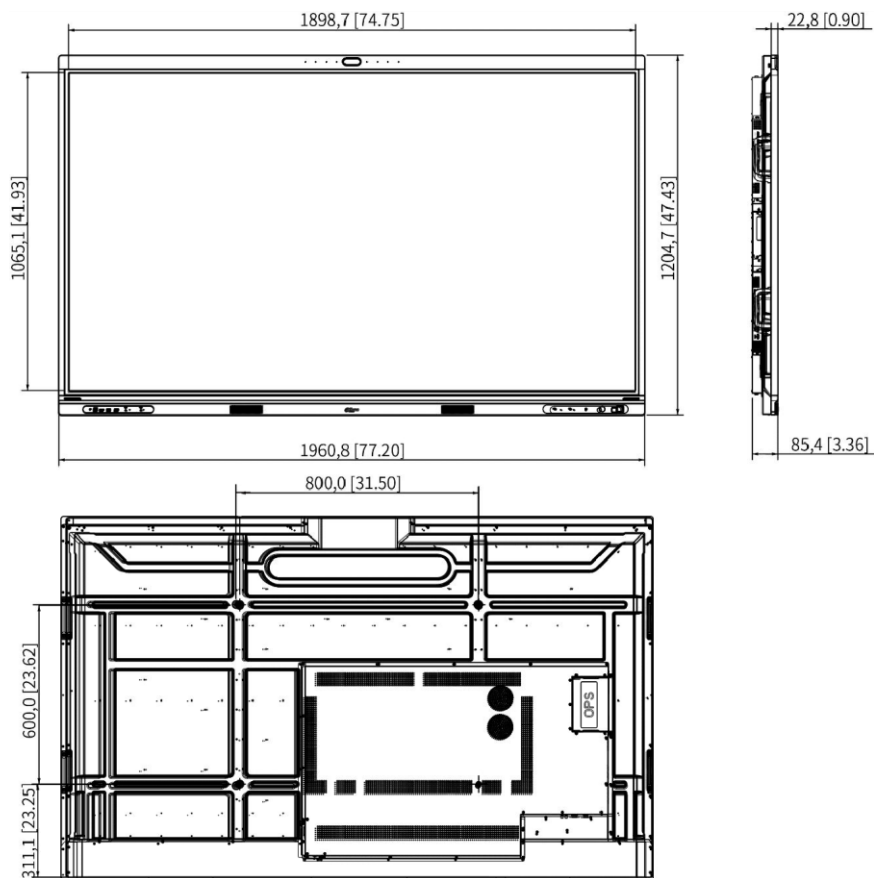
2.2 製品寸法

【65インチモデル】



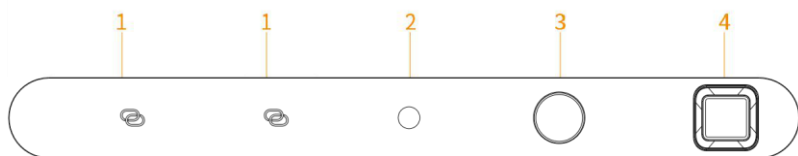
製品寸法 (mm [inch]) : 前面、左側面、背面

2 【86インチモデル】



構造寸法 (mm [inch]) : 前面、左側面、背面

2 2.3 前面操作キー



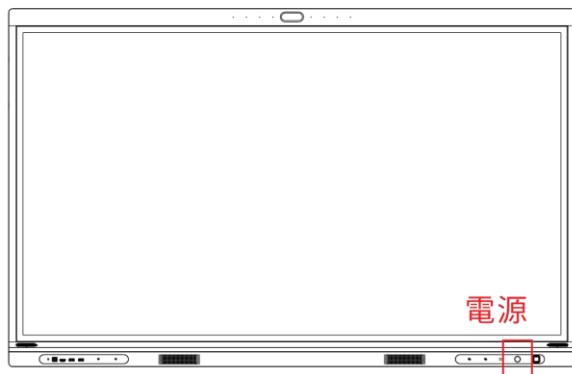
項番	名称	説明
1	Wi-Fiアンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ● ホットスポット用アンテナ
2	リモコン受光部	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンからの信号を受信するモジュール
3	電源ボタン	<p>下記の4つの状態で電源ボタンを押すと、以下のように状態遷移します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● シャットダウン状態 → 電源オン ● 画面オン → 画面オフ ● 画面オフ → 画面オン ● 電源オンの状態において長押し → シャットダウン
4	指紋センサー	<ul style="list-style-type: none"> ● 指紋情報を登録すると、指紋認証による画面ロック解除が可能になります。

各部の説明

3. 初期設定

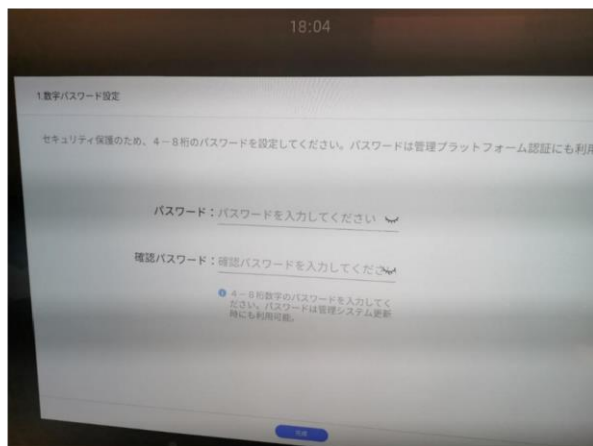
手順 1：電源投入

- 1 本機底背面の電源スイッチを入れてください。
- 2 前面の電源ボタンを一回押します。



手順 2：管理者パスワード設定

起動後下記の設定画面が表示されます。



4～8 桁の数字パスワードを入力してください。
(パスワードをメモしてください。)

手順 3 : Wi-Fi 設定

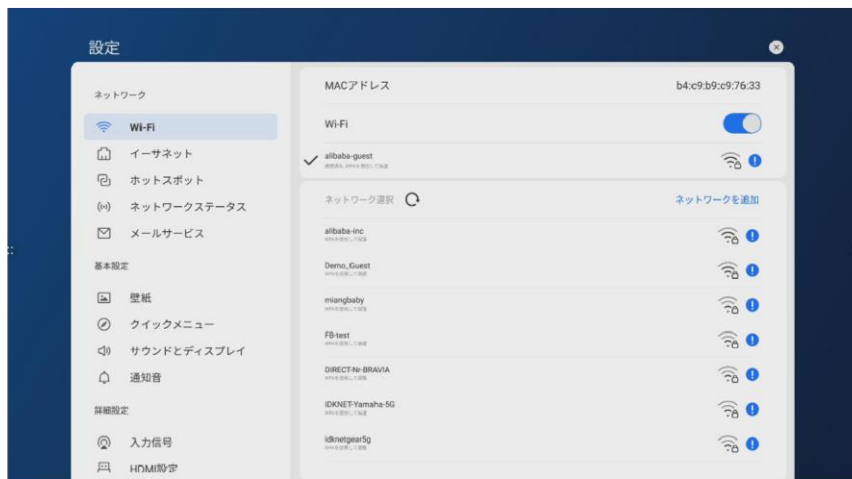
管理者パスワード設定後、Wi-Fi 設定を行ってください。

ホーム画面の「アプリ」→「設定」メニューから各種設定を行ってください。





次に Wi-Fi を設定し、接続してください。



4. 画面及び操作メニュー

4.1 ホーム画面

本機起動後のホーム画面は以下となります。



本機は3つの操作メニューを用いて、簡単操作を実現します。

三つのメニューで簡単操作：「ドックメニュー・ナビゲーションメニュー

・クイックメニュー」で スムーズな操作性を実現

ワイヤレス投影コード

ステータスバー

②両サイドに「ナビゲーションメニュー」を配置



②両サイドに「ナビゲーションメニュー」を配置

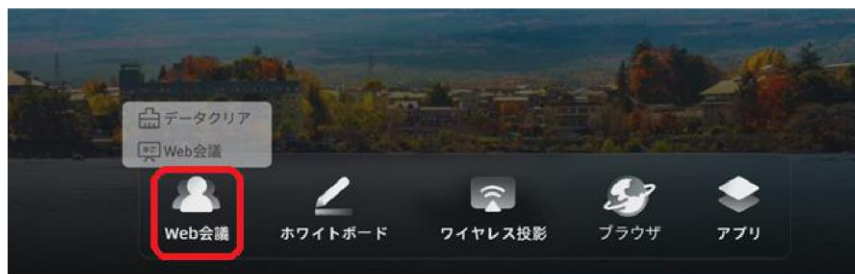
①ドックメニュー(よく使う機能)

4.2 ドックメニュー

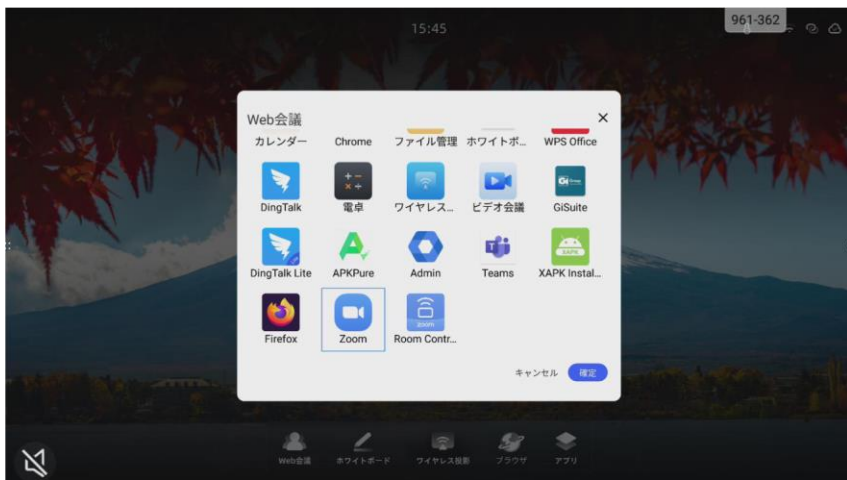
ドックメニューをホーム画面の一番下に設けており、よく使う機能をワンクリックで起動できるようになっています。



各アイコンのアプリを入れ替えることが可能です。例として、「Web 会議」アイコンを長押し、サブメニューが表示されます。「Web 会議」アイコンを押すと、Web 会議アプリを選択できます。



例えば ZOOM アプリを選ぶと、下記の画面が表示されます。





次、Web 会議アイコンを押したときに、ZOOM アプリが起動します。





4.3 ナビゲーションメニュー











4.3.1 ナビゲーションメニュー

ホームだけではなく、各アプリを利用するときにも操作する必要があります。

任意の画面の左右で  または  を選択してナビゲーションメニューを表示します。

ナビゲーションメニュー

アイコン	説明
	<p>このアイコンを押すと、ナビゲーションメニューが非表示になります。</p>
	<p>このアイコンを押すと、前のページやホームページに戻ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●このアイコンを押すと、ホーム画面に戻ります。 ●ホーム画面でこのアイコンを押しても無効です。 ●本システムの他の画面（トップページを除く）では、このアイコンを押すと前の画面に戻ります。
	<p>このアイコンを押すと、ホーム画面が表示されます。現在の画面がすでにホーム画面になっている場合、このアイコンを押しても無効です。</p>
	<p>このアイコンを押すと、通知バーとショートカットのツールバーが表示されます。</p>



	<p>このアイコンを押すと、「書き込みモード」に切り替わり、画面へのコメントが可能になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●  を押すと、ペンの種類とブラシの大きさ、色を選択できます。 ●  を押すと、コンテンツを消去、選択して削除することが可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ◇  : 不要なコンテンツを消去します。 ◇  : 削除が必要なコンテンツを丸で囲み、該当するコンテンツを削除します。 ◇  : スワイプ  を長押しすると画面がクリアになります。 <p> 説明</p> <p>手のひらで画面に触れると消しゴム機能呼び出すことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保存: コメント画面を保存します。 <ul style="list-style-type: none"> ◇「保存」を押して、コメント画面の保存先を選択します。 ◇「QRコードスキャン」を押して、コメントファイルを携帯にダウンロードすることができます。
	<p>ます。詳しくは表5-3「機能の使用についての説明」をご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 終了: コメント画面を終了します。
	<p>このアイコンを押すと、信号ソースの選択画面が表示されます。</p>
	<p>このアイコンを押すと、システムに電源オプションが表示されます。</p>



ナビゲーションメニュー機能一覧

4.3.2 クイックスタートメニュー

ユーザーがクイックスタートを呼び出すと、使いたい機能をすぐに開くことができます。




手順1 ホーム画面で  または  を押し、選択します。



手順2  を押し、「クイックスタート」ツールバーを呼び出します。


● 通知情報を開くと、システム通知とソフトウェアアプリケーション通知が表示されます。

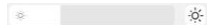





機能	説明
----	----

スクリーンショット	<p>このアイコンを押して、デフォルトで中央の領域を選択し、正方形の4つの角をドラッグして領域サイズをカスタマイズします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「スクリーンショット」を押すと、ワンクリックで画面のスクリーンショットをすることができます。 ● 「全画面」を押して、全画面のスクリーンショットをサポートします。 ● 「キャンセル」を押して、スクリーンショットをキャンセルします。 ● 「確認」を押すと、スクリーンショット画像はデフォルトで名前が付けられます。年-月-日-時-分-秒.png(4k画質の画像)。スクリーンショットはフォルダに保存されます。
ワイヤレス投影	<p>このアイコンを押すと、ワイヤレスでPCやモバイルデバイスの画面を本デバイスに投影することができます。詳細は「ワイヤレス投影」を参照してください。</p>
スクリーン録画	<p>このアイコンを押して、デフォルトのボックスで全画面を選択し、スタートを押して録画します。</p>
機能	説明
	<ul style="list-style-type: none"> ●  を押し、録画を一時停止します。 ●  を押し、録画を停止します。録画ファイルはデフォルトで本デバイスに保存されます。 ●  を押し、録画中のマイクの音声が入力になり、再度押しと再開します。

タイマー	このアイコンを押すと、タイマー設定画面が表示され、タイマーがオンになり、タイマーの一時停止、全画面表示、タイマーのリセットをサポートします（一時停止時にのみリセット操作が可能です。初期状態00:00:00にリセット）。
ファイル共有	アイコンを押すと、ファイル共有画面が表示されます。デバイスのホットスポットに接続し、画面に表示されたQRコードをデバイスで読み取ります。
ファイル共有	<p>このアイコンを押すと、すべてのファイルタイプの選択に対応したファイル入出力端子が表示されます（フォルダの選択には対応していません）。1つのファイルサイズが200Mまでの場合と、2つ以上のファイルをZIPファイルに圧縮して転送する場合は、「確認」を押してください。システムがQRコードを生成します。を押してコードを拡大し、スキャンしてファイルをダウンロード、コードの下にある「選択を続ける」を押して、ファイル選択画面に戻ってファイルを選択し、続けます。</p> <p>QRコードの暗号化機能に対応しています。本デバイスが外部ネットワークに接続されている場合、自動的に外部ネットワークのフォームを使用します。本デバイスが外部ネットワークに接続されていない場合は、自動的に内部ネットワークに切り替わります。</p> <p> 説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ファイル情報の共有はリスクがあります。QRコードを大切に保管し

機能	説明
	<p>てください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ファイルを複数選択した場合、名前を変更したファイルには対応していないため、名前を変更したファイルにQRコードを生成することはできません。
カメラ	<p>本機の内蔵カメラは以下の機能をサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 美肌モードとミラーリング機能 ● カウントダウン：3秒（デフォルト）、5秒、10秒と設定可能 ● 「ホワイトボード取り込み」機能でスナップ写真をホワイトボードに取り込むことが可能 ● を押すと、画像はローカルのデフォルトフォルダに保存され、写真の名前はデフォルトで年-月-日-時-分-秒.pngとなります。 ● QRコード画像のスキャンをサポートしています。
明るさ調整	<p>このアイコンを押すと、バックライトの明るさが低い値に固定され、手動または自動でバックライトの明るさを調整することができます。</p>
ブルーライトカット	<p>このアイコンを押して、「ブルーライトカット」のオン/オフを切り替えます。スイッチを入れると、ブルーライトを低減し、画面がイエローライトモードに変わり、ユーザーの目を保護します。</p>

	<p>スライダーをドラッグして、バックライトの明るさを調整します。自動調整をオンにすると、環境に応じてパネルが自動的に変化します。自動調整をオンにする方法は、「一般的な機能の説明」を参照するか、右の  「自動調整をオンにする」を押してください。</p>
	<p>スライダーをドラッグして、デバイスの音量を調整します。右側のボリューム</p>



機能	説明
	ムキーを押して、ミュート機能をオンにします。
タッチロック  <small>タッチロック</small>	このアイコンタッチすると使用できなくなります。 <ul style="list-style-type: none"> ● ロックパスワードがない場合は、電源ボタンを3回押してタッチを再開します。 ● ロックパスワードがある場合は、電源ボタンを3回押した後、設定した数字パスワード・パターンパスワードを入力するか、指紋ロック解除で、使用を再開します。
ロック画面	このアイコンを押して、画面をロックします。

4.4 クイックメニュー

クイックメニューはホーム画面だけではなく、アプリ起動時にも簡単に各機能を起動する機能です。クイックメニューはデフォルトでオンになっており、任意のページをダブルクリックして呼び出すことができます。



クイックメニュー機能一覧 (他の機能はナビゲーションメニューと同じ)

アイコン	説明
	このアイコンを押すと、システムはホワイトボード画面を表示します。詳細な操作については、「ホワイトボード」を参照ください。
	もしOPSデバイスを挿入した場合、アイコンを押して、windowsシステムに切り替えます。

5. 機能説明

5.1 Web 会議

電子黒板では Web 会議が利用可能です。

ホーム画面のドックメニューには Web 会議のアイコンを設けております。ワンクリックで Web 会議アプリが起動できます。



5.2 ホワイトボード

ホワイトボードはタッチペン或いは手で画面中に描く機能です。物理のホワイトボードと同様に利用できます。

利用するときに、ホワイトボードアイコンを押したら、ホワイトボードアプリが起動します。



1 ペンの選択

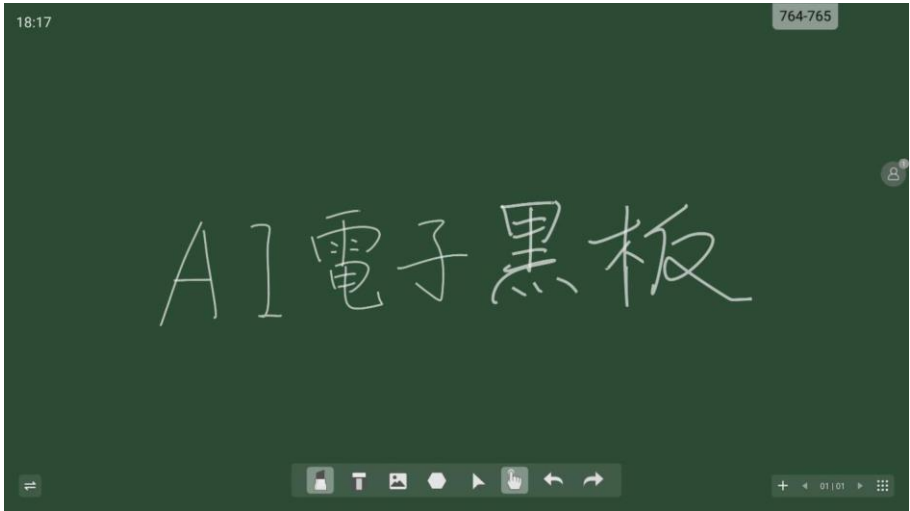
様々な種類、色のペンを選択してホワイトボード機能を使うことができます。



2 背景色の変更

ホワイトボードの背景色は変更可能です。





3 消しゴム

消しゴムを利用すると、書いた文字、図を消すことができます。

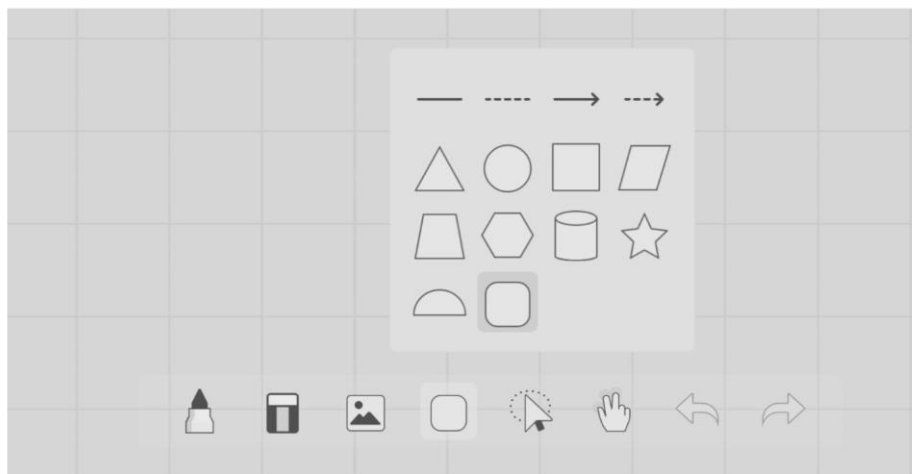


また、手のひら等でタッチすると、ペンを利用中の状態でも消しゴムを選択せずに、そのまま消しゴムとして利用することができます。

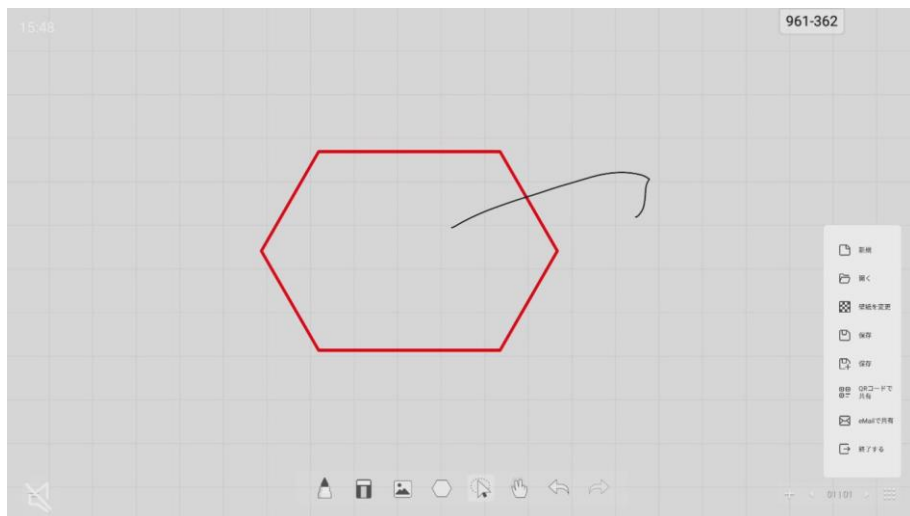


4 図形ツール

様々な図形ツールを利用することも可能です。

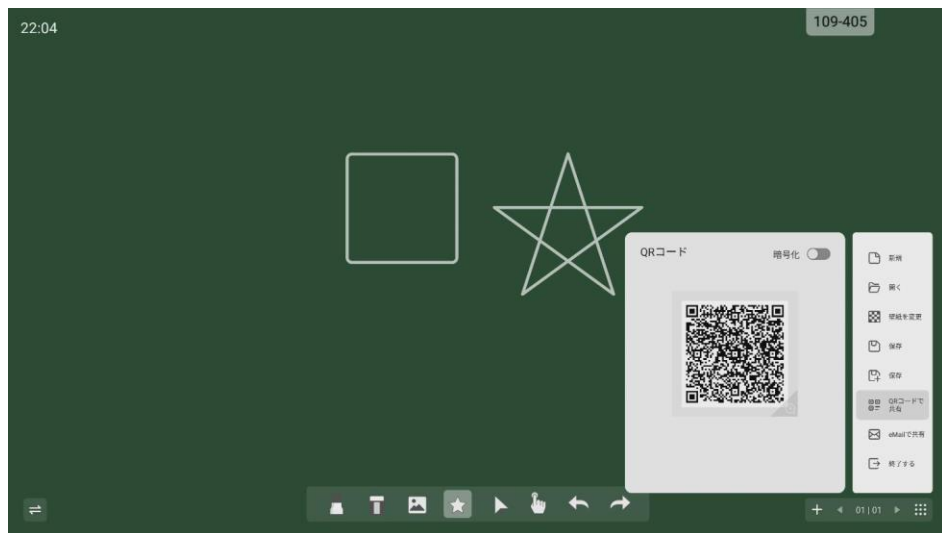


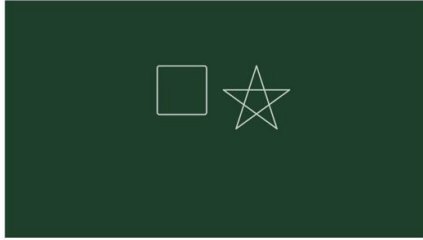
下記、実際に書いた際の様子です。



5 QRコード共有

書き終わった内容を QR コードで共有できます。



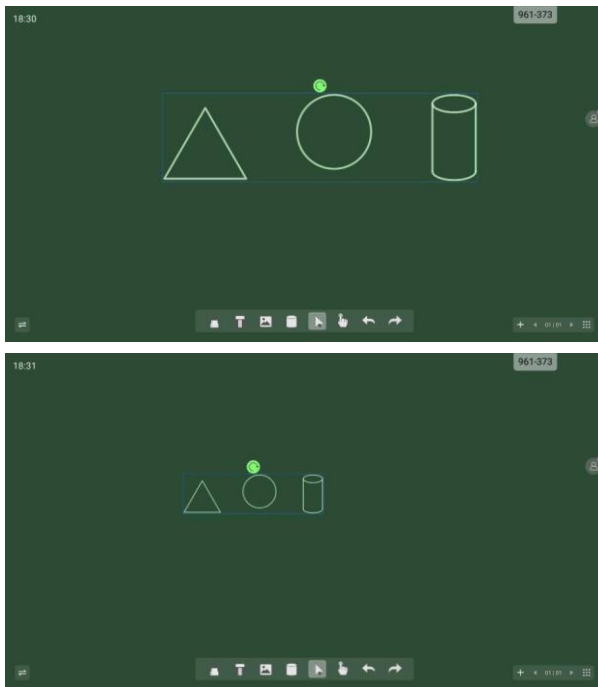


スマホの表示画面

QR コードだけではなく、メールで書いた内容も共有できます。

● グループ化

書いた内容をグループ化して、移動或いは拡大、縮小が可能です。



6

5.3 ワイヤレス投影

ワイヤレス投影は PC 或いはスマホの画面を AI 電子黒板に投影（ミラーリング）できる機能です。ワイヤレス投影を利用すれば、最大 9 デバイス（PC 或いはスマホ）の画面を同時に無線で投影できます。

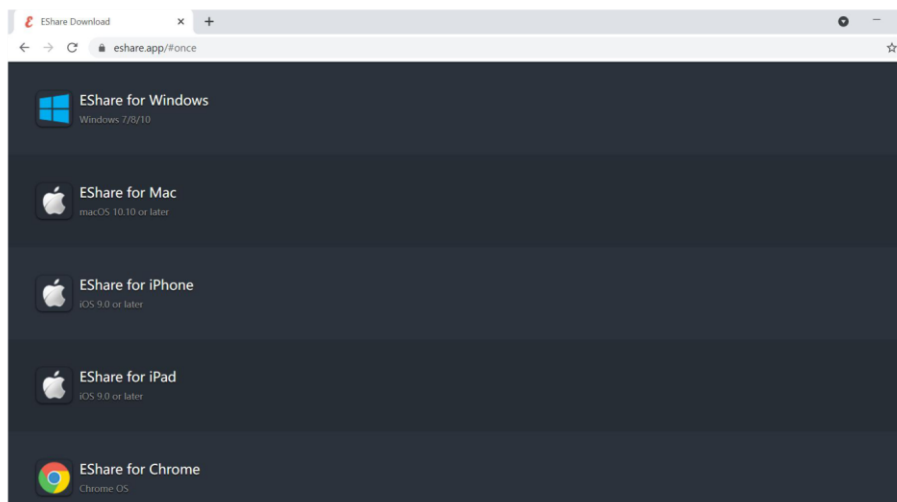
ワイヤレス投影アイコンを押したら、ワイヤレス投影の設定画面が表示されます。





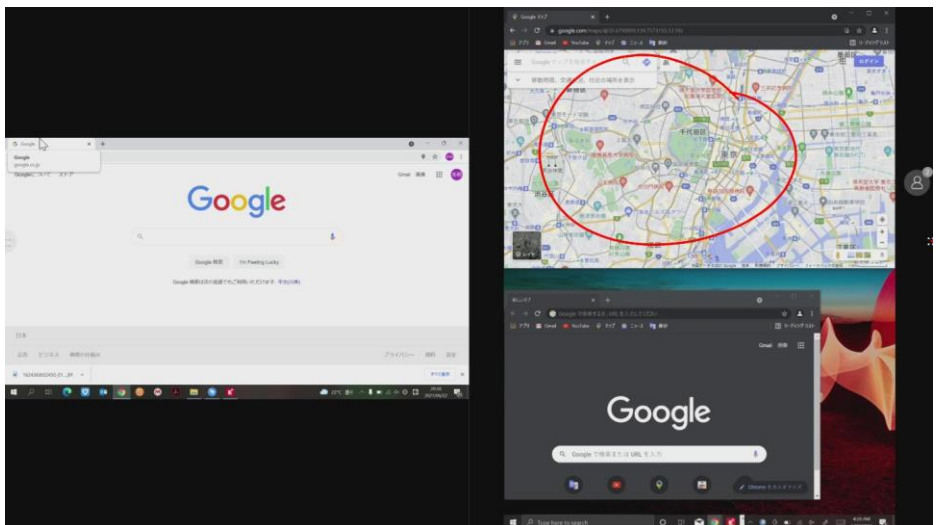
Eshare.app にアクセスすれば、Windows、Mac、iOS、Chrome、Android 用のアプリをダウンロードできます。

ソフトウェアをインストールしたら、下記の画面が出てきます。画面上が表示された PIN を入力すれば、投影が可能です。





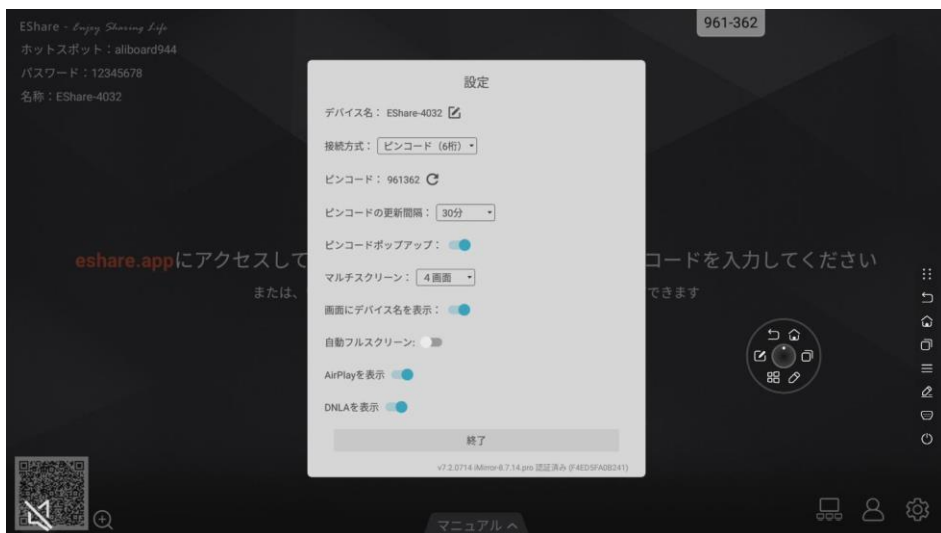
下記は複数の windows PC を使って、投影した画面です。



また、下の図は投影の設定画面です。

ピンコードの種類、ピンコード更新間隔、最大投影可能なスクリーン数等を設定できます。

例えば、最大 9 画面同時に投影できます。図で示しているのは 4 画面同時投影の設定です。

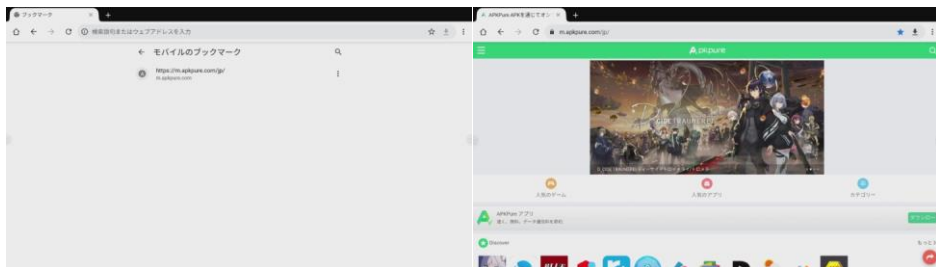


5.4 アプリのインストール

1) AI 電子黒板は Android OS を利用しているため、スマホと同じようにアプリケーションソフトをインストールできます。

2) アプリのダウンロードツールソフト「APK Pure」

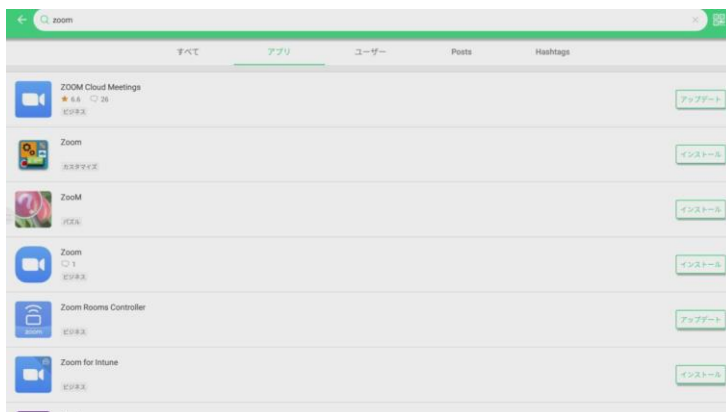
インターネットブラウザのブラウザにて「APK Pure」のリンクがブックマークとして保存されています。（或いはブラウザを使って Google で「APK Pure」と検索してください）「APK Pure」の APK をダウンロードして、インストールしてください。



インストールしたアプリはここで表示されます。



また、使用したいアプリはここで検索することも可能です。



6. システム更新

ホーム画面の右上のクラウドアイコンをクリックすると、下記の画面が表示されます。（デフォルトシステム更新設定は ON です）



新しいバージョンがリリースされた際に、自動的ダウンロードしてに更新されます。

自動更新を設定しない場合、「システム更新プラットフォーム登録」を OFF にしてください。

7. Windows の設定（オプション）

本機はオプションの i5 OPS PC ボックス（別途購入）を追加すれば、Windows システムをサポート可能です。追加手順は以下の通りです。

手順 1：OPS 機器を準備



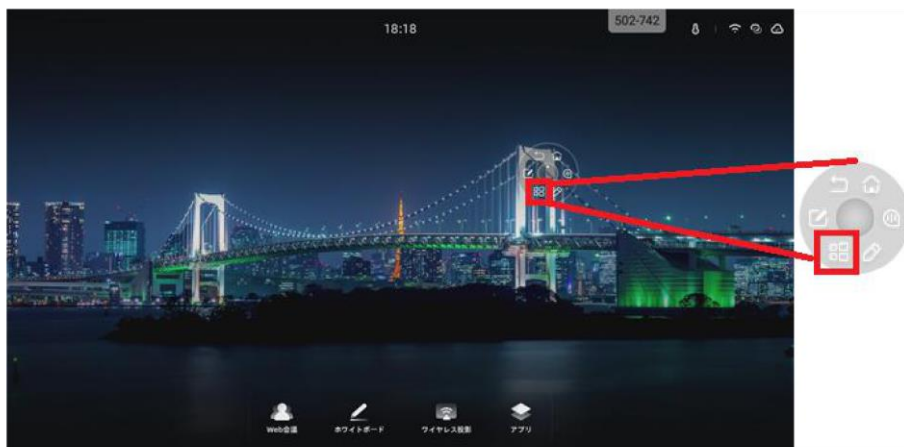
手順 2 : 本機電源を OFF (故障の原因になりますので、本体電源 ON のままで挿入しないでください)

手順 3 : 本機の左側面の OPS スロットに挿入



手順 4 : 本体の電源を ON

手順 5 : ホーム画面にて Windows のアイコンを押してください。

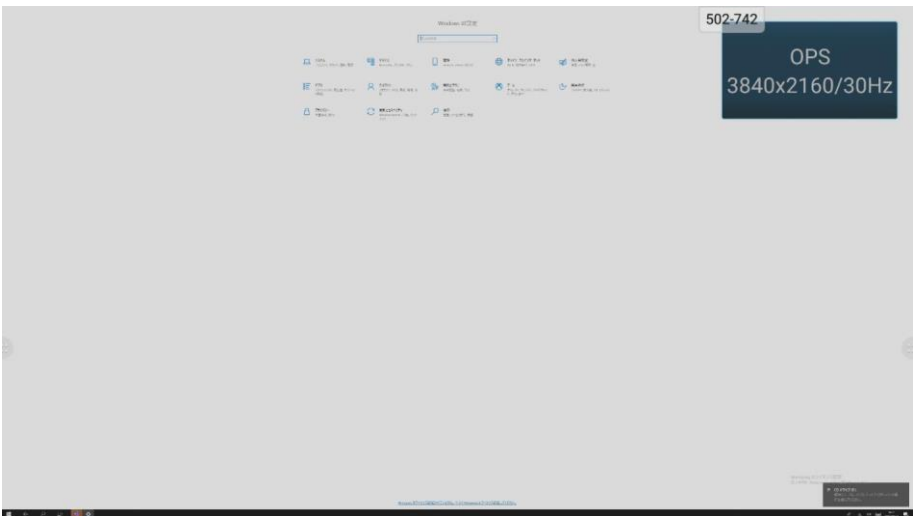


Windows が起動し、下記の画面が表示されます。



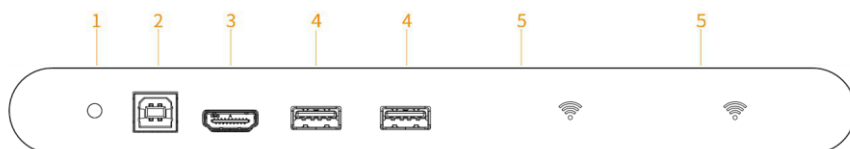
Windows の設定は PC と同様です。

Windows のライセンスをネット等で購入し、設定してください。



8. 入出力端子


1) 前面入出力端子



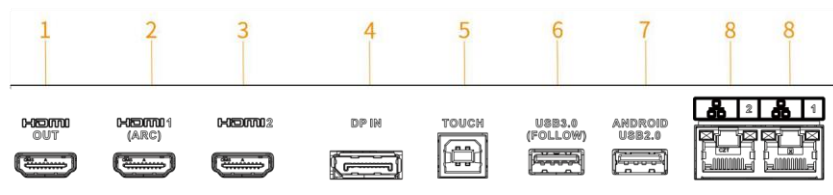
前面入出力端子

項番.	入出力端子名	説明
1	光センサー	光センサーにより周囲の明るさを認識し、その明るさに応じてバックライトの明るさを自動的に調整します。
2	TOUCH	HDMI-Fのタッチ信号を伝送します。

各部の説明

3	HDMI-F	HDオーディオおよびビデオ信号の入力出力端子で、外部のHDMIソースから非圧縮のHDビデオおよびマルチチャンネルオーディオデータをデバイスに送信します。
4	USB3.0入出力端子	外付けHDD、USBフラッシュドライブ、USBキーボードやマウスなどのUSBデバイスを接続するためのUSB入出力端子で、OPSコンピュータやAndroidシステムに適しています。
5	Wi-Fiアンテナ	<p>Wi-Fi信号の受信機能を強化し、機器とWi-Fiの接続を容易にします。</p> <p> 説明</p> <p>Wi-Fi接続に接続する際には、安全な認証方式でのご利用をお勧めします。</p>

2) 左側面入出力端子

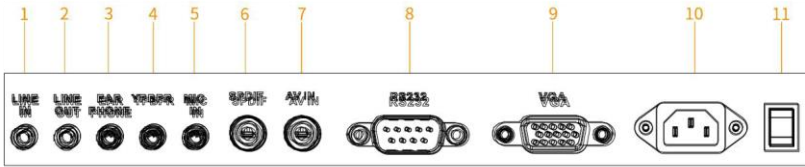


左側面入出力端子

各部の説明

項番.	入出力端子名	説明
1	HDMI OUT	HDMIビデオやマルチチャンネルオーディオデータを伝送するためのHDMI信号出力入出力端子。
2	HDMI1 (ARC)	HDMI信号の入力入出力端子で、外部のHDMIソースからデバイスに送信します。
3	HDMI2	
4	DP IN	コンピューターやホームシアターなどに接続するためのHDデジタル信号入力入出力端子。
5	TOUCH	HDMI1、HDMI2、DP、VGAのタッチ信号を伝送します。
6	USB 3.0	外付けHDD、USBフラッシュドライブ、USBキーボードやマウスなどのUSBデバイスを接続するためのUSB入出力端子で、OPSコンピューターやAndroidシステムに適しています。
7	USB 2.0	外付けHDD、USBフラッシュドライブ、USBキーボードやマウスなどのUSBデバイスを接続するためのUSB入出力端子で、Androidシステムのみに対応しています。
8	RJ45 LANポート	ネットワーク回線を接続し、デバイスをネットワークにアクセスするためのネットワーク入出力端子です。

3) 底背面入出力端子



底背面入出力端子

シリアルナンバー	入出力端子名	説明
1	LINE IN	VGAとYPBPR入出力端子の音声入力信号です。
2	LINE OUT	オーディオ信号出力入出力端子、イヤホンまたはスピーカーを接続します。
3	イヤフォン	
4	YPBPR	コンポーネント入出力端子。コンポーネント信号源を接続します。
5	MIC IN	オーディオ入力入出力端子、マイクの接続に使用します。
6	SPDIF	オーディオ出力入出力端子は、主にオーディオの接続に使用します。

各部の説明

9. 製品仕様

7	AV IN	アナログビデオ信号入力出力端子は、ビデオ信号ソースを接続します。
8	RS232	デバイス間のデータ転送などのための透過型デバッグ用シリアルポート。
9	VGA	VGA信号源に接続するためのアナログビデオ信号入力出力端子。
10	電源端子	AC 100V～ 240v電源が利用可能です。
11	電源スイッチ	電源のO項番FFボタン。

		65 インチ	86 インチ
型番		AliBoard-A65-JP	AliBoard-A86-JP
システム	CPU	Dual コア A53+Dual コア A73 CPU	
	GPU	4 コア	
	RAM/SSD	4GB/32GB	
	OS	Android8.0、 Windows10 に拡張可能(オプション PC ボックス別途購入必要)	
液晶 ディスプレイ	パネルタイプ	直下型バックライト LED	
	解像度	4K (3840 x 2160)	
	比率	16:9	
	輝度	400cd/m2	450cd/m2
	マルチタッチ	20 点マルチタッチ操作	
内蔵カメラ	解像度	4K@30fps	
	視野角	水平:104° 垂直:70.2°	

スピーカー	内蔵数	広音域:15w x 2 低音:15w x 1	
マイク	内蔵数	内蔵数:8、集音距離:8m、集音角度:180°	
Wi-Fi	WAN 側	2.4GHz/5GHz (IEEE802.11 a/b/g/n/ac)	
	LAN 側(ホットスポット)	2.4GHz/5GHz (IEEE802.11 a/b/g/n/ac)	
イーサネット		イーサネット LAN ポート 1000BASE-T x 2	
入出力端子		USB3.0 x 2(前面)、USB3.0+USB2.0(背面)、HDMI IN x 3、HDMI OUT x 1、VGA IN x 1、MIC I 項番 UT	
電源		100V~240V/AC、50/60Hz	
消費電力		300W	400W
動作温度		-10°~45°	
サイズ	本体	1504.5 x 926.7 x 86.1mm	1960.8 x 1178.4 x 85.4mm
	梱包	1660 x 1045 x 245 mm	2140 x 1340 x 280mm
重量	本体	約 43kg	約 63kg
	梱包	約 55kg	約 86kg
標準付属品		タッチペン 2 本、電源ケーブル、リモートコントローラー、壁掛け金具、取扱説明書	

※内容は変更する可能性があります。